

夏のプログラミング・シンポジウム報告

LLMを使ったプログラミングとAIの未来

幹事：

大島 聡史(九州大学)

倉光 君郎(日本女子大学)

小出 洋(九州大学)

谷 聖一(日本大学)

中山 心太(株式会社NextInt)

松崎 公紀(高知工科大学)

渡辺 勇士(日本大学)

日程：2023年9月11日（月）13:40 ～ 13日（水）11:50

会場：九州大学西新プラザ 大会議室A（福岡県福岡市）

今年の夏のプログラミング・シンポジウムは、「LLMを使ったプログラミングとAIの未来」について、コンピュータサイエンス、エンジニアリング、そして、教育や政治経済といった多様な視点から議論を深めました。

本シンポジウムでは、6件の発表、1件の招待講演の他、2つのワークショップと、2つの現地参加者参加型のパネルディスカッションを行い、活発な議論が行われた。プログラミング・シンポジウムらしく、これらの新たな課題や可能性について深く議論し、その未来への道筋を探るとともに、具体的な活用方法について検討しました。

<プログラム>

9月11日 (月)

13:40-13:45 <オープニング>

13:45-15:45 <セッション1>

- ・エンジニア、社会人向けのChatGPT解説 (仮)
中山心太 (株式会社NextInt)
- ・LLMのコーディング能力を測る自動ベンチマークに向けて
高野志歩, 佐藤美唯, 倉光君郎 (日本女子大学)
- ・招待講演: コードLLMの最新動向
秋信有花 (NTTソフトウェアイノベーションセンタ)

16:00-17:00 <パネル1>

- ・現地参加者参加型パネル「テーマ: LLM失敗談」

9月12日 (火)

9:30-12:00 <ワークショップ1>

- ・ワークショップ: 生成AI時代のプログラミング演習を考える
倉光君郎, 小原百々雅 (日本女子大学)

13:30-14:50 <セッション2>

- ・各社専用のプログラミング支援LLMの開発環境実現に向けて
吉藤尚生 (株式会社フィックスターズ)、三木聡 (株式会社フィックスターズ)
- ・生成AI時代のデータリテラシー教育-これからのデータライフサイクル
マネジメント教育-
中鉢直宏 (高崎商科大学)

15:05-16:25 <セッション3>

- ・スーパーコンピュータ「富岳」を活用した大規模言語モデルの分散並列学習
白幡 晃一 (富士通), 川上 健太郎 (富士通), 戸倉 宏樹 (富士通), 山崎
雅文 (富士通), 横田 理央 (東京工業大学)
- ・Model Stealing in Large Language Models
CAI XIAOJUAN (九州大学)

9月13日 (水)

9：30-10：30 <ワークショップ2>

・ワークショップ：ChatGPTのAPIで遊ぼう(仮)

中山心太（株式会社NextInt）

10：45-11：45 <パネル2>

・現地参加者参加型パネル「テーマ：LLMは教育に使えるか？+ α 」

11：45-11：50 <クロージング>